

人生琢磨し継承す 原 正昭作

(自己の姿見)

茫茫たる天紺碧に
鵬雲豊かな姿にて
白く聳ゆる学び舎は
我らが雄志の姿なり

(自己確認と心身琢磨)

正しき天地の氣を享けて
正しき天地の理を心
他山の石を友として
己が心を琢磨せん

(社会認識と課題解決)

迷える羊の多きにて
世は頽廢の空氣なり
至誠を宗の丈夫が
邦家の休美を為ざらん

(獲得した知恵と実践力を次世代へ伝承)

時よ時節は移れども
大和男の子の心意氣
永久の命を連綿と
こころ心を伝うなり

① 壁題 秋月性作

男兒立志出鄉關
學若不成死不還
埋骨何期墳墓地
人間到處有青山

② 偶成 本戸孝允作

才子恃才愚守愚
少年才子不如愚
請看他日業成後
才子不才愚不愚

③ 偶感 西郷南州作

幾歷辛酸志始堅
丈夫玉碎恥甄全
我家遺法人知否
不爲兒孫買美田